



中尊寺大施餓鬼会で三人怒者を奉納

平成5年12月13日に国の「重要無形民俗文化財」に指定された。現在、川西大念佛劍舞保存会（伊藤敏男会長）が伝統を守り、衣里小学校児童によるこども同好会が次代へと引き継ぐ。毎年、中尊寺で行われる春の藤原まつり（5月3日）、大施餓鬼会（8月24日）、秋の藤原まつり（11月3日）で浄土へと導く舞が奉納される。

赤い衣装をまとった猿公（祭祀の使い）が怒者（武者の亡靈）、若人（子ども）の亡靈）を淨土へと導く様子を描く大念佛劍舞、扇・あや竹・刀を振りかざしながら勇壮に踊る三人怒者、亡靈の不気味さが際立つ押込——など12種の演目が現代に伝えられる。

衣川区川西地区に伝わる川西念佛劍舞。前九年の合戦、後三年の合戦で命を落とした武者の亡魂を供養するため、藤原清衡がつくらせたとされ、900余年の歴史を有する。

川西念佛劍舞

＝衣川区川西地区＝

Oshu Heritage

～じきを越え
受け継がれるもの～

奥州遺産

No.1

パナソニック耐震住宅工法 テクノストラクチャーの家

モデルハウス 公開中!

お気軽に
ご来場下さい

あさ10時～夕方5時まで（火曜と水曜はお休みします）

高惣建設株式会社



●オール電化 ●次世代省エネ基準クリア

